

令和5年度第三セクター経営評価結果及び対応について

(株)アップルヒル

1 令和5年度 経営評価

評価項目	目的適合性	効率性・効果性	組織運営の健全性	財務の健全性	透明性	自立性
第一次評価 (法人)	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好
第二次評価 (所管部局)	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好

すべての項目において「概ね良好」という結果となっている。

※参考 令和4年度決算

- 当期損益 9,201千円 累積損益 83,696千円
- 市からの収入 3,800千円 (営業収益に占める割合 R4:1.0%←R3:1.6%)
うち競争によらないもの 0千円 (営業収益に占める割合 R4:0%←R3:0%)

2 第三セクターの対応

◆経営戦略プラン(R5~R7)の取組と計画

過去3年間の事業実績・課題分析や経営戦略の自己分析を踏まえ、引き続き経営基盤の強化、効果的・効率的な事業活動、「りんご」を核とした事業展開、情報発信力の強化、公益的事業の強化という経営戦略方針に基づき事業を推進していく。

○具体的取組

- ①組織体制、人材育成、財務基盤の充実、利益剰余金の計画的な管理等
- ②PDCAマネジメントサイクルによる各種事業の見直し、施設・設備等の適切な維持管理等
- ③「りんご」のブランドを活用した県内外での販路開拓、PR活動の実施等
- ④多様な媒体を通じたイベント、観光、地域情報等の発信
- ⑤商工、農業、観光、教育等関係各団体との連携強化、公益的事業の継続実施等

○財務計画:毎年度の黒字が目標

(R5:7,216千円、R6:7,327千円、R7:7,500千円)

【取組状況】

令和5年度は、4年ぶりに「りんご花まつり」を開催したほか、「ラベンダーまつり」や「周年祭」を通常開催した。また、県内外での出張販売や、ネット販売、ふるさと納税の返礼品の強化にも注力し、売上と集客力の回復を図った。

令和6年度以降についても、引き続き集客イベントや店舗以外での販売を強化していくほか、「りんご」を核とした生産から加工、流通、販売までを一体的に行う六次産業化の取組について検討していく。

3 市の対応

集客数をさらに増加させる取組を支援するほか、経営戦略プランに沿った事業の進捗管理、検証を行いながら健全な組織運営が図られるよう指導していく。